

九州国語教育学会紀要

第15号

原田 大樹・竜田 徹・毛利 泰剛

国語科教育における言語調整能力の育成に関する検討
～小学校5年生への調査・分析を中心に～

小森 真人

谷垣勝蔵の物語創作指導
―明治40年代の綴方教育における実践案を中心に―

白瀬 浩司

絵本『ミリーのすてきなぼうし』試論
―子どもの《想像の翼》の羽ばたきを後押しするために―

東寺 祐亮

小学校教員養成課程における「言葉」の学習項目の扱い
―国語・国語科教育法シラバスの分析から―

花坂 歩・小田 康陽

「物思い」を促す教師の支援に関する一考察
―「語り」による差異の顕在化と教師の介入―

廣口 知世

国語科における話し合いの枠組みに関する一考察
―真理追求的な話し合いにおける合意形成の視座を導入して―

渡辺 春美

戦後漢文教育論の展開
―江連隆の漢文教育論の場合―

前田 眞澄

一年生単元「話のしかたと文の書きかた」の構想
―一学期「潮目」の実践をふまえて―

九州国語教育学会

本誌は、冊子体印刷物版『九州国語教育学会紀要』（ISSN 2186-8514、第1号から第3号まで発行）を継承し、第4号より、CD-ROM版（ISSN 2189-3799）として刊行しています。